

令和4年度事業報告について

1. 会員

会 員	前年度末	令和4年度異動数			期末 会員数
		加 入	退 会	計	
飼料荷受組合	12	0	0	0	12
配合飼料製造業者	12	0	0	0	12
販売業者	36	0	0	0	36
合計	60	0	0	0	60

2. 配合飼料価格差補てん事業

本協会業務方法書及び(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金との配合飼料価格差補てん基本契約(令和3年度～6年度)に基づき、業務を行った。

(1) 令和4年度当初契約と契約承認状況

(単位：戸、トン)

畜種別	当初契約		解約承認		解約の事由				休業		加入		解約(休業)後数量		備考
	加入者数	契約数量(t)	件数	解約数量(t)	廃業		他基金へ移動		件数	休業数量(t)	他基金から移動		加入者数	契約数量	
					件数	数量(t)	件数	数量(t)			件数	数量(t)			
乳用牛	91	8,340	4	38	4	38							87	8,302	
肉用牛	26	4,464	1	2	1	2							25	4,462	
豚 川	23	20,711											23	20,711	
採卵鶏	28	29,424											28	29,424	
肉用鶏	1	65											1	65	
合計	169	63,004	5	40	5	40							164	62,964	

(2) 通常積立金の徴収と納付実績

(通常積立金単価：600円/t)

期 別	契約数量	積立金の額	徴収月日	納付月日	摘要
第1四半期	15,673	9,403,800	4月18日	4月28日	積立単価 600円
第2四半期	15,533	9,319,800	6月17日	6月29日	
第3四半期	16,110	9,666,000	9月20日	9月30日	
第4四半期	15,648	9,388,800	12月19日	12月30日	
合 計	62,964	37,778,400	—	—	

(3) 別途納付金の徴収と納付実績

別途納付金徴収なし

(4) 価格差補てん金の交付状況

交付対象 時期	対象 件数	契約数量(kg)	補てん単価：通常	補てん金額：通常	補てん率(%) (対象数/契約数)
		購入数量(kg)	補てん単価：異常	補てん金額：異常	
		対象数量(kg)	補てん単価：計	補てん金額：計	
第4四半期	160	15,444,000	3,451	48,876,597	91.71%
		16,009,851	1,749	24,771,117	
		14,163,032	6,200	73,647,714	
第1四半期	164	15,673,000	1,262	18,716,945	94.58%
		16,156,586	4,761	70,611,308	
		14,823,198	6,023	89,328,253	
第2四半期 (第1四半期 分割分)	165	—	1,259	18,675,721	—
		—	—	—	
		14,831,198	1,259	18,675,721	
第2四半期 (第2四半期 分割分)	165	15,533,000	1,365	19,435,948	91.67%
		14,860,370	11,346	161,553,560	
		14,238,815	12,711	180,989,508	
第3四半期 (第1四半期 分割分)	165	—	1,259	18,716,137	—
		—	—	—	
		14,829,898	1,259	18,716,137	
第3四半期 (第2四半期 分割分)	165	—	1,363	19,473,191	—
		—	—	—	
		14,238,815	1,363	19,473,191	
第3四半期 (第3四半期 分割分)	165	16,110,000	1,815	27,762,666	94.93%
		16,618,381	496	7,585,171	
		15,292,737	2,311	35,347,837	
計		62,760,000	—	171,657,205	163.19%
		63,645,188	—	264,521,156	
		102,417,693	—	436,178,361	

4. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(機械導入事業)

地域ぐるみで収益性を向上させる畜産クラスター計画に位置づけられた地域の中心的な経営体に対して、生産コストの低減、高付加価値化、新規需要の創出、飼料自給率の向上のために必要な機械装置のリース方式による導入等を支援した。

28年度から、国の公募で(公社)中央畜産会が本事業の基金管理団体となり、各都道府県の畜産会・畜産協会が県窓口団体に委託された。当協会は、クラスター協議会(神奈川県配合飼料・機械化推進協議会)の事務局として、事業を推進した。

5. 肉用牛振興対策事業

(1) 肉用子牛補給金制度

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用子牛の異常低落時に生産者補給金を交付することにより、肉用子牛生産の安定を図ることを目的として実施している。

当基金協会は、(一社)神奈川県畜産会から委託を受け、傘下会員に係る個体登録販売報告等の業務を実施しており令和4年度は次のとおり実施した。

○令和4年度実施状況

契約戸数	品種区分	個体登録申込頭数	販売・保留・異動頭数	備考
2	黒毛和種	0	0	
	交雑種	101	110	
	乳用種	1	0	
計		102	110	

※個体登録、販売・保留頭数は1月末現在の頭数

○生産者補給金交付状況

令和4年度第1四半期から第4四半期まで、交付はありませんでした。

(2) 肉用牛肥育経営安定対策事業（新マルキン事業）

肉用牛肥育経営の安定を図るため、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、肉用牛生産者に対して交付金を交付する事業。当基金協会は、(一社)神奈川県畜産会の委託を受け傘下会員に係る個体登録、販売報告等の事業を実施しており、令和4年度は次のとおり実施した。

○令和4年度実施状況

契約戸数	品種区分	個体登録申込頭数	販売頭数	備考
4	肉専用種	135	143	
	交雑種	212	201	
	乳用種	0	0	
計		347	344	

※個体登録、販売・保留頭数は1月末現在の頭数

○生産者交付金交付状況

(単位:頭、円)

対象月	品種区分	交付頭数	単価	交付金額	備考
令和5年 1月期	肉専用種	0	0.0	0	
	交雑種	0	0.0	0	
	乳用種	0	50,295.6	0	
	小計	0	—	0	
令和4年 2月期	肉専用種	0	0.0	0	
	交雑種	17	12,519.9	212,838	
	乳用種	0	51,054.3	0	
	小計	17	—	212,838	
令和4年 3月期	肉専用種	0	0.0	0	
	交雑種	0	0.0	0	
	乳用種	0	50,246.1	0	
	小計	0	—	0	
令和4年 4月期	肉専用種	0	0.0	0	
	交雑種	0	0.0	0	
	乳用種	0	39,903.3	0	
	小計	0	—	0	
令和4年 5月期	肉専用種	0	0.0	0	
	交雑種	0	0.0	0	
	乳用種	0	42,264.9	0	
	小計	0	—	0	
令和4年 6月期	肉専用種	0	0.0	0	
	交雑種	16	30,939.3	495,029	
	乳用種	0	43,892.1	0	
	小計	16	—	495,028	
令和4年 7月期	肉専用種	0	0.0	0	
	交雑種	20	34,163.1	683,262	
	乳用種	0	38,371.5	0	
	小計	20	—	683,262	
令和4年 8月期	肉専用種	12	84,560.4	1,014,725	
	交雑種	13	43,261.2	562,396	
	乳用種	0	44,452.8	0	
	小計	25	—	1,577,119	
令和4年 9月期	肉専用種	12	50,625.9	607,511	
	交雑種	19	21,557.7	409,596	
	乳用種	0	40,458.6	0	
	小計	31	—	1,017,105	
令和4年 10月期	肉専用種	11	46,103.4	507,137	
	交雑種	16	10,291.5	164,664	
	乳用種	0	43,010.1	0	
	小計	27	—	671,799	
令和4年 11月期	肉専用種	12	46,584.9	559,019	
	交雑種	0	1,765.8	0	
	乳用種	0	36,964.8	0	
	小計	12	—	559,018	
令和4年 12月期	肉専用種	16	34,263.9	548,222	
	交雑種	0	0.0	0	
	乳用種	0	49,166.1	0	
	小計	16	—	548,221	
合計	肉専用種	63		3,236,614	
	交雑種	101		2,527,785	
	乳用種	0		0	
	小計	164		5,764,399	

※生産者交付金交付状況は12月期までの頭数

- (3) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））
令和4年度も次のとおり実施した。

構成員	増頭数	奨励金単価別実績頭数		増頭奨励金実績額
		24.6万円	17.5万円	
4	20頭	7頭	13頭	4,007,000円

6. 配合飼料価格高騰緊急特別対策事業

配合飼料価格の高止まりによる生産者の実負担額増加を抑制するため配合飼料価格安定制度による補填金とは別に生産コストの削減及び飼料自給率の向上につながる取組を实践する畜産経営者に対して、令和4年度第3四半期の配合飼料の購入数量に対して特別補填金の交付を行った。

行うに当たっては、一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金が定める配合飼料価格高騰緊急特別対策事業事務処理要領に基づき、業務を行った。

特別補填金の交付状況

対象件数	対象数量(kg)	トン当り単価(円)	金額(円)
156	15,238,265	6,750	102,858,282